



## 御心配をおかけしました

台風24号による被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。本校も10月1日(月)には安全確保不可のため、休校の措置をとらせていただきました。停電によるメール受信状況に時差があり、保護者や地域の皆様に御心配をおかけしましたこととお詫びいたします。また、翌日や翌々日は、多くの皆様が子どもたちの登下校の安全確保のために、御尽力くださったことに心から感謝申し上げます。災害はたいへんなことでしたが、このようなときにこそ「人」の力のすばらしさやよさを感じることができました。ありがとうございました。

## 花いっぱいの運動会を「ありがとう！」

御一小は、花いっぱいのすてきな学校です。それを表す「運動会」でした。雨のため、運動場での練習もままならず、予定日も雨のため延期となり、翌日に実施しましたが、子どもたちの頑張りや、そんな不利な条件も吹き飛ばし、大きな感動をいっぱい与えてくれました。まさに、『自分から みんなで』の姿であったと思います。保護者の皆様からも、見つけてくださった子どもたちの『協力の花』をたくさんお寄せいただきました。ありがとうございました。ご自分のお子さんの『花』はもちろんのこと、他の子や他の学年の子どもたちの頑張りまで見取ってくださったことに、心から感謝いたします。これから、少しずつホームページや学校便りで紹介させていただきます。みなさんとともに、私たち教職員も子どもたちのよさを見取る大人の感性をみがいていきたいと思ひます。(校長 増田久美子) 

・競技中、保護者の応援席前を通る5,6年生の係の子どもたちが、見ている保護者に気づき、腰をかかめて足早に通っていく姿を見て感心しました。トイレでの行列で、と小さい息子が「おしっこ漏れる」と叫んでいたら、前にいた高学年の女の子2名が「お先にどうぞ」と順番を譲ってくれました。とても助かりました。競技への頑張りもさることながら、子どもたちの気遣いに心が熱くなりました。(2年保護者)

・表現がとてもすばらしく感動しました。短期間の練習であそまでの完成度はスゴイ！一人一人の表情も真剣で、きりつとしていて成長したなあと思ひました。6年生は、競技のほかに仕事もありました。一人一人責任を持ってやっけて、誇らしげにやっけていっけるようにも見えました。(6年保護者)

・高学年の子どもたちの係の動きがすばらしかったです。応援席に高学年がいないとき、3年生が前に出て、1,2年生と大きな声で応援を頑張っている姿は、とてもステキでした。お弁当の時間が終わる頃、クラスの友だちが「そろそろ時間だよ」と声を掛け合っけて、応援席に戻っていく姿がよかったです。(2年保護者)

・同じチームやクラス、友だちを大きな声で懸命に応援する姿がじーんときました。そして、声援が力になるんだなっけるということがすごくよく分かりました。(3年保護者)

・運営委員の仕事をとても頑張っていました。何日も前から休み時間もなしで、みんなと協力して運動会を成功させるために話し合っけてきたと言っけることを聞いて、成長を感じました。とてもやりがいを感じていたので、親としてもうれしく思ひます。(5年保護者)

・負けて悔しいときも優勝したチームに拍手を送る姿に感動しました。(1年保護者)

・暑さや雨で外での練習が少ない中、当日、練習の成果が100%以上出し切っけていたのは、子どもたちの運動会を成功させたい気持ちと勝ちたい意欲の表れであったと思ひます。(4年保護者)